

平成21年度当初予算（案）の概要 資料 編

平成21年度当初予算 重点事業

（単位：千円）

区	分	平成21年度予算額	
		件数	事業費
重点分野事業		32	3,240,652
	学校教育の充実を図る	10	2,219,644
	社会全体で子どもたちを守り育てる環境を整備する	2	11,082
	高齢者の社会参加と自立を支援する	3	165,597
	高齢者が地域で安心して生活できるよう支援する	2	161,408
	楽しく子育てができるよう支援する	2	137,546
	子育てと仕事が両立できるよう支援する	3	397,678
	地球環境への負荷を少なくし安心して生活できる環境を実現する	7	95,956
	廃棄物の排出を抑制し循環型社会をつくる	3	51,741
市長公約関連事業		68	2,753,256
	未来へ投資し、未来を創る ～子育てするなら倉敷で～	12	1,117,836
	いのちと暮らしを守る	19	379,990
	環境最先端都市・「グリーン自治体」をつくる	11	122,223
	個性と魅力を伸ばす	20	1,064,228
	地方分権時代に相応しい基礎自治体をつくる	6	68,979
都市・生活基盤等整備事業		31	5,633,312
	まちづくり交付金事業	17	1,039,062
	合併特例債事業	7	3,547,789
	その他の事業	7	1,046,461
重点事業（重複分除く） 計		109	8,900,120

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額 事業費
重 点 分	学 校 教 育 の 充 実 を 図 る	通級指導推進事業 市長公約	24,298
		学校・園 生活支援員配置事業 市長公約	112,796
		特別支援教育推進事業	6,216
		不登校生徒支援員等配置事業 市長公約	18,379
		スクールカウンセラー等配置事業 市長公約	14,887
		ふれあい教室事業 市長公約	36,033
		小1グッドスタート延長事業 市長公約	30,073
		授業力アップ支援事業 市長公約	3,088
		小・中学校校舎等耐震化事業 都市・生活基盤	1,955,103
		倉敷第一中学校教室増設事業	18,771
		計	
野 事	社 会 全 体 で 子 ど も の 環 境 を 整 備 す る	放課後子ども教室推進事業	6,743
		いきいき子ども支援推進事業	4,339
		計	
業	高 齢 者 の 社 会 参 加 と 自 立 を 支 援 す る	老人福祉施設整備事業	159,767
		シルバー人材センター運営事業(拡大分) 市長公約	4,650
		いきいきご長寿推進事業 市長公約	1,180
		計	

事業説明
<p>言語面や情緒面に障害のある幼児・児童・生徒に対して、きめ細かい指導を行う非常勤講師等を配置するための経費。 幼児指導教室に3名(倉敷地区に新たに設置, 1名増員), 小学校通級指導教室に6名(倉敷地区, 水島地区に各1名増員), 中学校通級指導教室に1名(新規)を配置する。</p>
<p>障害のある幼児・児童・生徒の学校生活での援助等に従事する生活支援員を配置するための経費。 小学校96名(14名増員), 中学校11名, 高等学校1名, 特別支援学校10名(2名増員), 幼稚園20名の生活支援員を配置する。</p>
<p>様々な障害を持つ幼児・児童・生徒に対する特別支援教育を充実するため, 専任スタッフの配置などを行う。</p>
<p>中学校の教師が不登校対策に取り組むことに伴い, 補充教員として非常勤講師9名を配置する。 中学校の引きこもり生徒等に対して, 教育相談や生活指導, 学習指導などの業務を行う不登校生徒支援員12名を配置する。</p>
<p>不登校やいじめなどに対応するため, 教師などの指導にあたるスーパーバイザー2名及び, 教育現場で対応するスクールカウンセラー15名(学校への年平均派遣回数を8回を11回に拡大)を配置する。</p>
<p>心理的または情緒的要因等によって, 不登校及びその傾向の著しい児童生徒に対して, 相談及び集団活動の指導を通して集団への適応能力の回復と育成を図るとともに, 学校への復帰を目指し, 社会的自立への援助を実施する。</p>
<p>小学校1年生で30人以上の学級がある学校の第1学年全学級を対象に, 支援員を配置するための経費。 4月から12月までは県が配置するため, 市が1月から3月までの3ヶ月間延長配置する。</p>
<p>優れた授業力を持つ退職教員などを小・中学校に派遣し, 授業方法や教材の改善などを支援する。</p>
<p>小・中学校校舎・屋内運動場などの耐震化を行うための実施設計や耐震補強工事などの経費。 耐震補強計画・実施設計41校, 耐震補強工事26校, 建替工事2校</p>
<p>倉敷第一中学校の生徒増に伴う仮設校舎の設置及び校舎増築のための実施設計等の委託料</p>
<p></p>
<p>放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して, 子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け, 地域の方々の参画を得て, 子どもたちとともに, 勉強やスポーツ, 文化活動, 地域住民との交流活動等の取組を実施することにより, 子どもたちが地域社会の中で, 心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。</p>
<p>学校や地域において, 週末等にボランティアが子どもたちに多様な体験活動の場や機会を提供し, 子どもたちの生きる力を育む。</p>
<p></p>
<p>憩の家, 養護老人ホームの施設整備, 修繕及び備品整備を行う。 連島憩の家移転建設, 養護老人ホーム長楽荘ナースコール改修</p>
<p>会員増・就業機会拡大への取組みのため民間企業訪問等による就業拡大及び一般労働者派遣事業の導入・公益法人移行準備を行う。</p>
<p>高齢者の積極的な社会参加の推進に関する施策を検討するためのアンケート調査を実施する。</p>
<p></p>

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分	事 業 名	21年度予算額	
		事業費	
重 点	高齢者が地域で安心して生活できる よう支援する	老人福祉施設整備助成事業	156,480
		高齢者権利擁護事業	4,928
		計	161,408
点	楽しく子育て できるよう支援する	育児支援家庭訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)	16,510
		地域子育て支援拠点事業	121,036
		計	137,546
分	子育てと仕事が両立 できるよう支援する	民間保育所施設整備助成事業 市長公約	88,749
		保育対策等促進事業(特定保育事業) 市長公約	5,771
		放課後児童クラブ実施事業 市長公約	303,158
		計	397,678
野 業	地球環境への負担を少なくし 安心して生活できる環境を実現する	新エネルギー(太陽光発電)推進事業 市長公約	40,014
		電気自動車購入事業	47,068
		地球温暖化防止対策推進事業 市長公約	2,233
		地球温暖化防止学習推進事業 市長公約	2,063
		マイバッグ・マイ箸啓発事業 市長公約	656
		ごみの適正処理・減量・リサイクル啓発事業	3,694
		緑のカーテン推進事業 市長公約	228
計	95,956		

事業説明
第4期介護保険事業計画に基づき、特別養護老人ホーム入居待機者を減少させるために、施設整備を実施する社会福祉法人に対して経費の一部を助成し、整備の促進を図る。
判断能力の十分でない高齢者及び虐待を受けている高齢者の権利を擁護し、高齢者が安心して暮らせるようにするため、高齢者相談専門員を1名から2名に増員する。
こんにちは赤ちゃん事業として、すべての乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつける。(赤ちゃん相談電話事業等を含む。)
<p>地域の子育て家庭が抱える育児不安等に対処するとともに、地域全体で子育てを支援する基盤を形成することにより、育児支援を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センター事業・・・民間保育所で実施(10箇所) ・地域子育てひろば事業(つどいの広場事業)・・・商店街の空家等でNPO法人等により3箇所を運営(1箇所から3箇所に拡大) ・倉敷市子育て支援センター事業・・・くらしき健康福祉プラザ内で実施
待機児童を解消するために、保育所を整備する社会福祉法人に対して整備費の一部を助成し、整備の促進を図る。(倉敷・茶屋町地区各1園)
パートタイム勤務や短時間勤務等による保育ニーズの多様化に対応するため、月120時間を超えない範囲で連続利用が可能となる特定保育事業を導入する。 [実施施設]2園で実施予定
保護者が労働などで昼間家庭にいない児童に対し、放課後などに適切な遊びや生活の場として児童の健全育成を図る。(大規模児童クラブの解消と、順次小学校6年生までを受け入れるための施設整備費を含む。)
住宅用太陽光発電システム導入者に対し、補助金を交付する。(30,000円/kW) ※平成21年度から15,000円/KW→30,000円/KW 限度額6万円→12万円に補助額を拡大
公用車として環境に配慮した電気自動車を購入する。 電気自動車10台(うち2台は不法投棄監視パトロール車)
今後の温室効果ガス排出量の将来予測を行うとともに、市民・事業者を含めた温室効果ガス削減のための施策を盛り込んだ計画を策定する。
地球温暖化防止の啓発を図るため、環境意識向上イベントを開催する。また、小学生を対象とした体験型学習である自然エネルギーキャラバンを小学校で実施する。
マイバッグ・マイ箸の使用を促進し、ごみの減量と資源の有効活用を図る。
<p>ごみ減量化のための市民向けイベント経費</p> <p>【暮らしとごみ展】クルクルセンターにおいてごみ減量化啓発のためのイベントを開催する。(H21. 10月開催予定)</p> <p>【リサイクルフェアinくらしき2009】福田公園においてリサイクル啓発のためのイベントを開催する。(H21. 6月開催予定)</p>
地球温暖化防止行動の契機とするため、つる性植物の種及び啓発チラシを市民及び保育所89園に配付する。

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分	事 業 名	21年度予算額
		事業費
重点分野事業	ペットボトル・ステーション収集事業 市長公約	21,102
	生ごみ処理容器購入費助成事業 市長公約	10,600
	堆肥センター管理運営事業 市長公約	20,039
	計	51,741
計		3,240,652
市長公約 市 長 公 約 関 連 事 業	子ども医療費助成事業(入院分にかかる拡大分)	113,967
	妊婦乳児健康診査事業	366,637
	民間保育所施設整備助成事業	88,749
	保育対策等促進事業(特定保育事業)	5,771
	通級指導推進事業	24,298
	学校・園 生活支援員配置事業	112,796
	不登校生徒支援員等配置事業	18,379
	スクールカウンセラー等配置事業	14,887
	ふれあい教室事業	36,033
	小1グッドスタート延長事業	30,073
	授業力アップ支援事業	3,088
	放課後児童クラブ実施事業	303,158
計		1,117,836
いのちと暮らしを守る	浸水対策事業	196,057
	避難標識整備事業	5,810
	災害時応急対策事業	19,488
	洪水ハザードマップ作成事業	5,775

事業説明
ペットボトルのごみステーションでの収集を実施し、再資源化を行う。
生ごみ処理容器購入に対する補助を実施することにより、生ごみを減量し、ごみ総量の減量を図る。 (補助限度額)生ごみたい肥容器[コンポスト] 5,000円/基 [電気式生ごみ処理機] 30,000円/基
循環型社会構築のため、堆肥センターにおける生ごみの有機堆肥化を拡充する。 (平成21年度から真備学校給食共同調理場の残菜の処理を行う。)
平成21年4月分より、入院に係る子ども医療費の自己負担分への公費助成を現在の小学校就学前から小学校6年生まで拡大する。
健康診査を受診することで、妊婦及び乳児の健康の増進を図る。妊婦については、出産までに14回の健康診査を実施する。(平成20年9月より5回→14回に拡大)
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
<ul style="list-style-type: none"> ・下津井(西脇)地区浸水対策解析業務委託 ・唐琴4丁目地内排水施設移設補償 ・羽口排水機場ポンプ更新工事
避難所案内用看板や、誘導灯を設置する経費
梅雨・台風時期の浸水防止用に土のう・排水ポンプの設置や避難所開設に要する予備的な経費
真備地区の洪水ハザードマップを作成する経費

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額 事業費
市 長 公 約 関 連 事 業	い の ち と 暮 ら し を 守 る	自主防災組織育成事業	3,230
		緊急情報提供無線システム整備事業	13,471
		スポーツイベント実施事業	24,785
		シルバー人材センター運営事業(拡大分)	4,650
		いきいきご長寿推進事業	1,180
		発達障害者支援体制整備事業	11,066
		障害児仕事体験推進事業	2,000
		障害児保育アドバイザー派遣事業	1,230
		健康診査受診率向上推進事業	1,900
		女性の健康づくり推進事業	13,076
		「運動で健康づくり」推進事業	2,000
		食育推進事業	3,313
		食の安全安心推進事業	519
		橋梁長寿命化事業	4,420
道路照明管理事業	66,020		
		計	379,990

事業説明
地域における情報伝達と避難誘導活動を主とした自主防災組織の結成と活動の活性化を図るための経費
災害時における市民への迅速かつ的確な情報伝達を行うため、市内にネットワーク網を形成し、拡声スピーカーやIP携帯電話の利用が可能な緊急情報提供無線システムを整備する経費
倉敷市民スポーツフェスティバルを開催する経費や全日本ユース(U15)水球競技選手権大会及び第2回倉敷国際少年野球大会への助成等を行う経費
再掲
再掲
発達障害者(児)に対し、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに応じて一貫した総合相談支援体制の充実を図る。 発達障害者支援センターへのコーディネーターの配置(平成20年度)1名体制 → (平成21年度)2名体制
障害児等が、地域(中学校区)において、企業・ジョブサポーター等の協力を得て、放課後週1回程度仕事体験を行うことにより、将来の就労等につなげる市民活動を推進する事業に補助金を交付するもの。 (学区数:平成20年度15学区 → 平成21年度18学区)
公立・民間保育所に臨床心理士・発達相談員などの専門家を派遣することにより、職員や保護者が障害児を正しく理解し、適切な対応ができるよう援助する。 H20:各保育所2回(1回4時間) → H21:入所障害児数により2回(1回2時間)~7回(1回4時間)
「健康診査ガイド」を新規に作成し、受診券と同時期に配付することにより、健診内容や健診医療機関の情報をわかりやすく提供し、市民の生活習慣病予防と健康管理の意識を高め、健診受診率の向上を図る。
18歳から39歳までの日頃健診を受ける機会のない家庭の主婦を中心にした健康づくりを推進する。 (一般健康診査、骨粗しょう症健診を実施)
地域活動団体と協働し、地域の魅力を再発見できるウォーキングマップを作成し、地域の公民館などでの講座を通じてウォーキングを普及推進する。
ホームページを活用しネットワークを広げ、市民にバランスのとれた食事メニューの情報を提供し、食育を推進する。
高度な検査技術を要する食品検査事業及び食品営業者への立入検査や自主検査導入の普及啓発を図る。
橋梁の修繕及び架け替えに係る費用の縮減を図るため、国の橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕計画を策定する。 計画策定期間H21~25年度 対象橋梁144橋(橋長15m以上) 県補助1/2
安全安心のまちづくりのため道路照明、通学路防犯灯を設置する。 地域防犯灯設置した町内会等に対し設置費の一部を助成する。

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額	
			事業費	
市 長 公 約 関 連 事 業	環境最先端都市・「グリーン自治体」をつくる	学校・園壁面緑化事業	4,167	
		学校・園庭芝生化事業	18,000	
		保育所園庭芝生化事業	3,121	
		新エネルギー(太陽光発電)推進事業	40,014	
		地球温暖化防止対策推進事業	2,233	
		地球温暖化防止学習推進事業	2,063	
		マイバッグ・マイ箸啓発事業	656	
		緑のカーテン推進事業	228	
		ペットボトル・ステーション収集事業	21,102	
		生ごみ処理容器購入費助成事業	10,600	
	堆肥センター管理運営事業	20,039		
	計		122,223	
		個性と魅力を伸ばす	国民文化祭事業	2,858
			倉敷シティマラソン開催準備経費	3,139
修学旅行誘致事業			2,700	
食の開発ブランド化事業			3,000	
(仮称)「巡・金田一耕助の小径」実施事業			3,000	
ビジット・くらしき・キャンペーン推進事業			7,283	
大学連携推進事業			248	

事業説明
植物による壁面緑化が室温の上昇を抑える効果を持つことを幼児・児童・生徒が体験し、ヒートアイランドや地球温暖化について考えてもらうことで、自然環境の大切さに関心をもってもらうとともに、植物を育てることで身近な緑に興味をもってもらう。
地球温暖化防止と教育環境の改善を図るため、市立幼稚園の園庭(約1,000㎡)及び小学校の校庭(約2,000㎡)の芝生化及び維持管理を行うための経費
地球温暖化防止と保育環境の改善を図るため、公立保育所の園庭(約200㎡)の芝生化及び維持管理を行うための経費
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
再掲
平成22年に実施する国民文化祭の準備経費 旅費、練習会場使用料ほか
平成22年度開催を目指しての倉敷シティマラソン開催準備経費
倉敷市への修学旅行生の増加を目的として、体験型修学旅行などのDVD作成など、魅力ある倉敷の発信を行う。
滞在型観光客の増加を図るため、地元の旬の食材を多用し、彩り鮮やかな伝統料理である「ばら寿司」「ちらし寿司」等を名物郷土料理としてPRする。
真備地域にゆかりのある横溝正史の作品に登場する名探偵金田一耕助をテーマとして、クイズラリーなどの参加型イベントを実施する。
国のビジット・ジャパン・キャンペーン事業に連携し、倉敷市への外国人観光客を増加させるため、近隣の観光地と連携した旅行商品の開発、海外向け雑誌等広告掲載、観光ウェブサイト特集ページ制作、パンフレット制作等を行う。
倉敷市内の5大学4短大に中国職業能力開発大学校を加えた高等教育機関が連携して、市民が学びやすい生涯学習環境を創り、また、まちの魅力を向上させるリーダーの育成を図ることを目的とした講座を実施する。

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額 事業費
市 長 公 約 関 連 事 業	個 性 と 魅 力 を 伸 ば す	中心市街地活性化基本計画策定事業	4,389
		くらしき商人塾実施事業	200
		商店街活性化事業	5,000
		商店街景観創造事業	都市・生活基盤 32,000
		地域担い手育成総合支援事業	1,692
		地産地消推進事業	1,867
		くらしき「個性と魅力」発信事業	2,844
		新製品・サービス開発支援事業	6,000
		企業誘致推進事業	853,041
		水島港振興事業	106,172
		産学官連携事業	416
		生活相談員事業	6,458
		倉敷駅付近連続立体交差事業	21,921
		計	
	地方 分権 時代 に 相 応 し る い	軽自動車税コンビニ収納事業	48,914
市民モニター事業		120	
市民ふれあいトーク事業		42	
自動交付機ブース設置事業		15,690	
市民活動センター設置事業		2,775	
シニア世代地域リーダー養成事業		1,438	
計		68,979	
計		2,753,256	

事業説明
中心市街地活性化法の改正に基づく、中心市街地活性化基本計画を策定するための経費。
商店主や商店街への新規出店者を対象に、商店街の活性化に向けたテーマで講座を開催し、魅力的な個店づくりに必要な知識、技術の習得を図るとともに、商店主同士や関係者とのネットワークを構築する。
商店街の空き店舗を活用した出店等に必要な経費を助成する。
アーケード撤去に伴い、美観地区に隣接する商店街が、倉敷らしい伝統的な建物へと改修し、市民や観光客に景観面で魅力的な商店街へと転換するのを支援する。
将来の農業の担い手となるべき農業経営者の育成、確保を図るため、事業推進リーフレットの作成や学童体験研修事業等を実施する。
(仮称)倉敷市地産地消推進会議を設置し、倉敷市地産地消推進計画を策定し、実践する。
倉敷ならではの「特産品」や「景観」、「行祭事」などの地域資源を国内及び海外へ情報発信するとともに、特産品の販売促進を行う。
倉敷の地域資源を活用した新製品・新サービスの開発・提供を目指す市内の中小企業者等を支援する。
企業の新規立地や、既存企業の設備投資に対する奨励金など
玉島ハーバーアイランドへ立地する物流事業者への助成金及び外航定期コンテナ船を利用する県内荷主と他港から水島港へ貨物をシフトした場合等に対する補助など
地域における大学と企業の結びつきを図り、中小企業の競争力強化、人材の育成・定着等を目的に、(仮称)「倉敷地域大学研究成果発表会」を行う。
玉島公共職業安定所閉鎖に伴い、就職に関する相談、情報提供等を充実させるため、生活相談員を増員する。
倉敷駅付近のJR山陽本線・伯備線・水島臨海鉄道の高架化により、交通の円滑化や南北市街地の一体化を促進し、都市機能の集積整備を図るため、駅前広場等の高架関連都市施設の基本設計を行う。
軽自動車税のコンビニエンスストアでの収納を可能にすることにより、納付できる場所、時間の拡充を図り、納税者に対して利便性を向上させる。
インターネットを活用して、市政の課題や市民生活にかかる問題などについての市民の意識調査を行う。
市政について、市民の皆様から幅広く自由な意見を聴き、一緒に考える「市民ふれあいトーク」を実施する。
本庁地下1階にある自動交付機を東玄関前に移設し、証明書の窓口交付の待ち時間を短縮するとともに、車椅子や高齢者にやさしく利便性の高い自動交付機とする。
市民の自主的かつ営利を目的としない公益性のある活動を促進することにより、活力ある地域社会を実現するための市民活動センター設置経費
豊富な経験や能力を有するシニア世代に対し、ボランティア活動や地域活動(社会貢献活動)への参加促進とリーダーとなる人材を養成するため講座を開催する。

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額 事業費	
都 市 ・ 生 活 基 盤 等 整 備 事 業	ま	(仮称)児島市民交流センター整備事業	116,256	
		玉島まちづくり計画検討事業	2,030	
	ち	(仮称)玉島市民交流センター整備事業	101,050	
		玉島児童館整備事業	267,922	
	づ	倉敷物語館整備事業	1,500	
		商店街景観創造事業	32,000	
	く	美観地区夜間景観照明整備事業	28,600	
		鷲羽山展望台周辺整備事業	8,000	
	り	溜川周辺整備事業	13,000	
		(仮称)下の町ふれあい公園整備事業	40,000	
	交	(仮称)玉島みなと公園整備事業	12,000	
		倉敷駅前地下道整備事業	44,000	
	付	倉敷駅前東・都市再生土地区画整理事業	209,845	
		道路美装化事業	79,000	
	事 業	業	(仮称)児島市民交流センター周辺整備事業	2,800
			「風の道」休憩所整備事業	15,000
			玉島公民館長尾分館整備事業	66,059
		計	1,039,062	

事業説明
老朽化している児島公民館, 児島図書館, 児島働く婦人の家, 児島勤労青少年ホーム及び児島労働会館の機能を集約し, 市民福祉の向上を図る施設を整備する。
まちづくり交付金を活用し, 地域住民と協働してまちづくり計画の検討や, 人材育成を行う。
老朽化している玉島公民館, 同分館, 玉島労働会館と阿賀崎公園等が有している機能を集約し, 市民福祉の向上を図る施設を整備する。
老朽化した玉島児童館を新築移転するための経費 鉄筋コンクリート造3階建 延床面積1,014.68㎡
4月下旬に開館を予定している倉敷物語館に, 美観地区の古い町並みなどの写真パネル等を整備する。
再掲
アイビスクエア西側通りエリア及び中国銀行周辺通りエリアに照明灯を整備する。
周辺散策ルートの充実や観光資源の活用など鷺羽山展望台周辺を整備するための基本・実施設計を行う。
溜川の浚渫・護岸整備のための堆積状況の確認及び土質の安定性を解析する。
児島ごみ焼却場跡地の一部(約4,400㎡)を公園として整備する。
玉島柏島ポンプ場に隣接する埋立地(約22,000㎡)を公園として整備する。
倉敷駅前の賑わいと活力向上のため地下連絡道をリフレッシュする。
土地区画整理事業による都市の再生を目指し, 土地の利用増進・公共施設(道路・公園)の整備改善を行う。面積3.6ha
<ul style="list-style-type: none"> ・倉敷地区 本町16号線ほか2線 舗装工事: L=590m, W=4.0~5.0m, A≒2,650㎡ 側溝工 L=590m ・児島地区 児島味野7号線外1線 舗装・側溝工 L=160m, W=5.0~8.0m, A=900㎡ ・玉島地区 玉島88号線 舗装工 L=230m, W=3.5m 玉島富田線 L=200m W=2.0m, A=1,700㎡
交通広場(文化センター前バスステーション)の再整備により利用者の利便性を向上させる。併せて(仮称)児島市民交流センター整備事業及び味野公園周辺修景整備事業の実施に伴い, 市道田の口赤崎線の一部を用途廃止する。
旧下津井電鉄鷺羽山駅跡地を市民・観光客の散策のための利便性が高まるよう, 休憩所として整備する。
旧長尾小学校の特別教室を玉島公民館長尾分館として活用するため, 改修を行う。

平成21年度当初予算 重点事業経費一覧

区 分		事 業 名	21年度予算額 事業費
都 市 ・ 生 活 基 盤 等 整 備 事 業	合 併 特 例 債 事 業	船穂支所庁舎建替事業	104,025
		(仮称)真備健康福祉施設建設事業	530,272
		真備地区体育施設(体育館)建設事業	360,072
		船穂地区体育施設(武道館)建設事業	217,367
		高梁川新架橋建設事業	349,650
		消防救急デジタル無線整備事業	31,300
		小・中学校校舎等耐震化事業	1,955,103
		計	3,547,789
	そ の 他 の 事 業	水島障害者支援センター建設事業	147,696
		船穂町柳井原土地区画整理事業	121,700
		倉敷駅前東土地区画整理事業	126,500
		倉敷駅周辺第二土地区画整理事業	489,231
		新設分団消防機庫建設事業	7,020
		郷内公民館新築事業	138,314
ライフパーク倉敷駐車場整備事業		16,000	
	計	1,046,461	
	計	5,633,312	
重 点 事 業 (重 複 分 除 く) 計			8,900,120

事業説明
船穂支所庁舎の老朽化に伴い建替を行う。 鉄骨造2階建 延床面積 835.54㎡
住民の健康・福祉の向上を目指す健康福祉施設を真備地区に建設する。 鉄骨造平屋建 延床面積 2,393.90㎡
真備地区に新たに体育館を建設する。 鉄骨造2階建 延床面積 2,967.31㎡
船穂庁舎に併設して老朽化した武道館の建替えを行う。 鉄骨造2階建 延床面積 1,860.83㎡(支所共有部を含む)
高砂町中島柳井原線(高梁川新架橋) L=1,700m 事業期間 H17~27年度
現在のアナログ周波数無線からデジタル方式へ移行するため、詳細設計等を行う。
再掲
水島地区に障害者支援センターを新築する。 鉄骨2階建 延床面積 1,049㎡
組合施行の区画整理事業へ補助金を交付する。 全体事業費(上水道負担金等を除く)に対し3/10の補助 総補助金額360,000千円 (H19:30,000千円, H20:120,000千円, H21:120,000千円, H22:90,000千円)
倉敷駅前東地区を土地区画整理事業の実施により、公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、安全で快適な街づくりを行う。面積3.6ha
倉敷地区都市拠点総合整備事業計画に基づき、公共施設の整備改善と都市的土地利用への転機を図ることにより、中心市街地としてふさわしいまちづくりを土地区画整理事業により推進する。面積22.5ha
新設予定の連島南分団消防機庫、装備品などの整備に要する経費
平成20年度に基本設計を行った郷内公民館新築のための実施設計委託料や建設予定地の土地購入費などの経費
ライフパーク倉敷の多目的広場の約半分を、アスファルト舗装の駐車場として整備するための工事費